

	〈主要場面〉	〈主人公の意識〉	〈生徒の意識〉	〈基本発問〉	〈価値との関連〉
起	ヤスシ君に優しくされたわたし	<ul style="list-style-type: none"> <li>・優しい</li> <li>・リーダー性がある</li> <li>・うれしい</li> </ul>	すごくやさしい人 うれしいだろうな	ヤスシ君の後ろ姿を見送ったわたしは、どんな気持ちだったでしょう。	
承	うれしかったことをアツコにメールした「わたし」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・うれしさを伝えなかった</li> <li>・うれしい気持ちを分かち合いたい</li> </ul>	うれしいことは、友達にも伝えたい	わたしは、どうして掃除時間のできごとをアツコにメールしたのでしょうか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メールで気持ちを伝えたい</li> </ul>
転	メールを友達に転送したアツコ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どうして人に教えるの</li> <li>・転送するなんてひどい</li> <li>・うらぎりだ</li> </ul>	〔共感〕友達だと思っていたのに 〔批判〕大事なことならメールでは送らない	わたしは、メールを転送したアツコをどう思いましたか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メールに対する考え方の違い</li> </ul>
結	今日の出来事を、母に話した「わたし」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・わたし、間違っていたのかな</li> <li>・アツコが悪い</li> <li>・どうしよう</li> </ul>	〔共感〕アツコは自分も悪かったかな 〔批判〕アツコは自分が悪いと思っていない	母の話を聞いてわたしは、何を考えたのでしょうか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メールに対する考え方の相違</li> </ul>